

平成30年度 第1回 岐阜大学ラボツアーを開催しました。

日 時 平成30年9月14日(金) 場 所 岐阜大学 教育学部

岐阜大学では、毎年2回ラボツアーを開催しています。今回のラボツアーは、教育学部をより広く知っていただくために、「教育×地域～子供達に伝えよう元気な岐阜」をテーマに開催しました。当日は、まず別府哲学部長から教育学部の紹介をするとともに、“岐阜をもっと知ろう”を目標に、岐阜に関連する研究内容の講演と、地域課題支援事例および共同研究事例の講演を行いました。併せて、天体観測ドーム、植物標本庫、郷土博物館、プログラミング教育・技術教育の教材展示、美術実習室の見学も行いました。当日は26名の方に参加いただき、熱心に聴講・見学をしていただきました。

●岐阜をもっと知ろう

「まっと使おまい! 岐阜の言葉」……………(山田 敏弘 教授)

「円空の彫刻芸術について」……………(野村 幸弘 教授)

「受け継がれる知の財産・学術アーカイヴ……………(須山 知香 准教授)
～植物標本データによる県誌編纂を例に～」

●地域課題支援事例

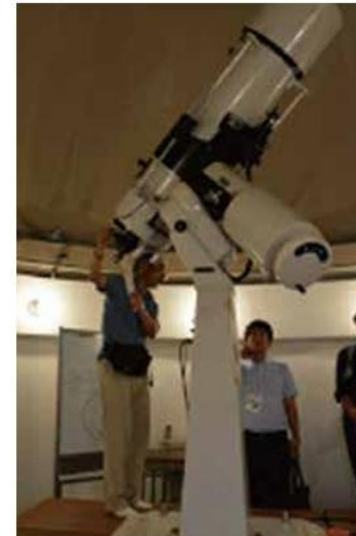
「プログラミング教育の人材育成について」……………(今井 亜湖 准教授)

●共同研究事例

「ファインバブル水の2型糖尿病予防効果」……………(久保 和弘 教授)



平成30年度 第1回 岐阜大学ラボツアー



天体観測ドーム見学